

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

スポーツ白書 2023 刊行のご案内

～ 次世代のスポーツ政策 ～

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は3年ごとに『スポーツ白書』を刊行し、わが国のスポーツの現状を明らかにしています。このたび、2023年3月29日に最新号を発売いたします。

本書は、1996年の初刊以降、行政のスポーツ推進関係者、スポーツ団体関係者、研究者などに基礎資料として広く活用されています。約70名の識者・学術関係者が、国内外の最新データに基づき分析・執筆しました。

スポーツ白書 2023 概要

「スポーツ基本法」（2011年）施行から約10年が経過しました。その間、スポーツ庁の設置（2015年）、新型コロナウイルス感染拡大の中での東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催（2021年）、2022年4月には第3期「スポーツ基本計画」がスタートし、わが国のスポーツ界は新たな一歩を踏み出しました。

そして今、少子高齢化などといった社会課題に直面しているわが国において、スポーツの価値が問われています。スポーツ政策、スポーツ財源、子どものスポーツなど12章にわたり、豊富なデータに国内外の先進事例を加え、スポーツ界の現状と未来を紐解きます。

また、巻頭企画として、橋本聖子 参議院議員、室伏広治 スポーツ庁長官、北出真理 順天堂大学医学部産婦人科学講座 教授を招き、「スポーツ政策が創る未来のスポーツの価値」のテーマのもと座談会を行い、本書に載録しています。

Amazon ブックストアなどでお買い求めいただけます。

【スポーツ白書 2023】

仕様：A4判／306ページ

価格：3,800円＋消費税

発行日：2023年3月29日

目次：巻頭座談会 スポーツ政策が創る未来のスポーツの価値

- 第1章 スポーツ政策
- 第2章 スポーツ財源
- 第3章 スポーツ参加
- 第4章 スポーツと健康増進
- 第5章 子どものスポーツ
- 第6章 障害者スポーツ
- 第7章 スポーツ産業の振興
- 第8章 スポーツと地方創生
- 第9章 スポーツ人材
- 第10章 ハイパフォーマンススポーツ
- 第11章 スポーツ・インテグリティ
- 第12章 スポーツによる国際開発

展望 いま改めて「スポーツの価値」が問われている

